

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
 取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

2ハンドル湯水混合水栓

TBG20型・TBJ20型・TBF20型
 TBH20型・TBR20型・TBW20型

1

安全上の注意

(安全のために必ずお守りください。)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

●この説明書では機器を安全に正しく取り付けたい ●お守りいただく内容の種類を、次の
 だだき、お客様や他の人々への危害や財産への損 給表示で区分し、説明しています。
 害を未然に防止するために、いろいろな表示をし ています。
 その表示と意味は次のようになっていきます。

表示	意味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があります。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

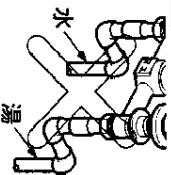
湯水を逆に配管しないでください。

水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。

85℃より高温で使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

製品に強い力や衝撃を与えないでください。
 故障や水漏れの原因になります。



注意

修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。

分解禁止

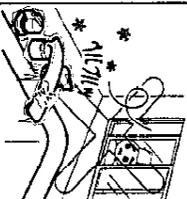
故障や水漏れの原因になります。



凍結が予想される場所でご使用になる場合は、「❶寒冷地での水抜き方法を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。」

必ず実行

部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

2

仕様

給水・給湯圧力	使用必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度	85℃以下	
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水	
使用環境温度	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)	
用途	一般住宅浴室用	

3

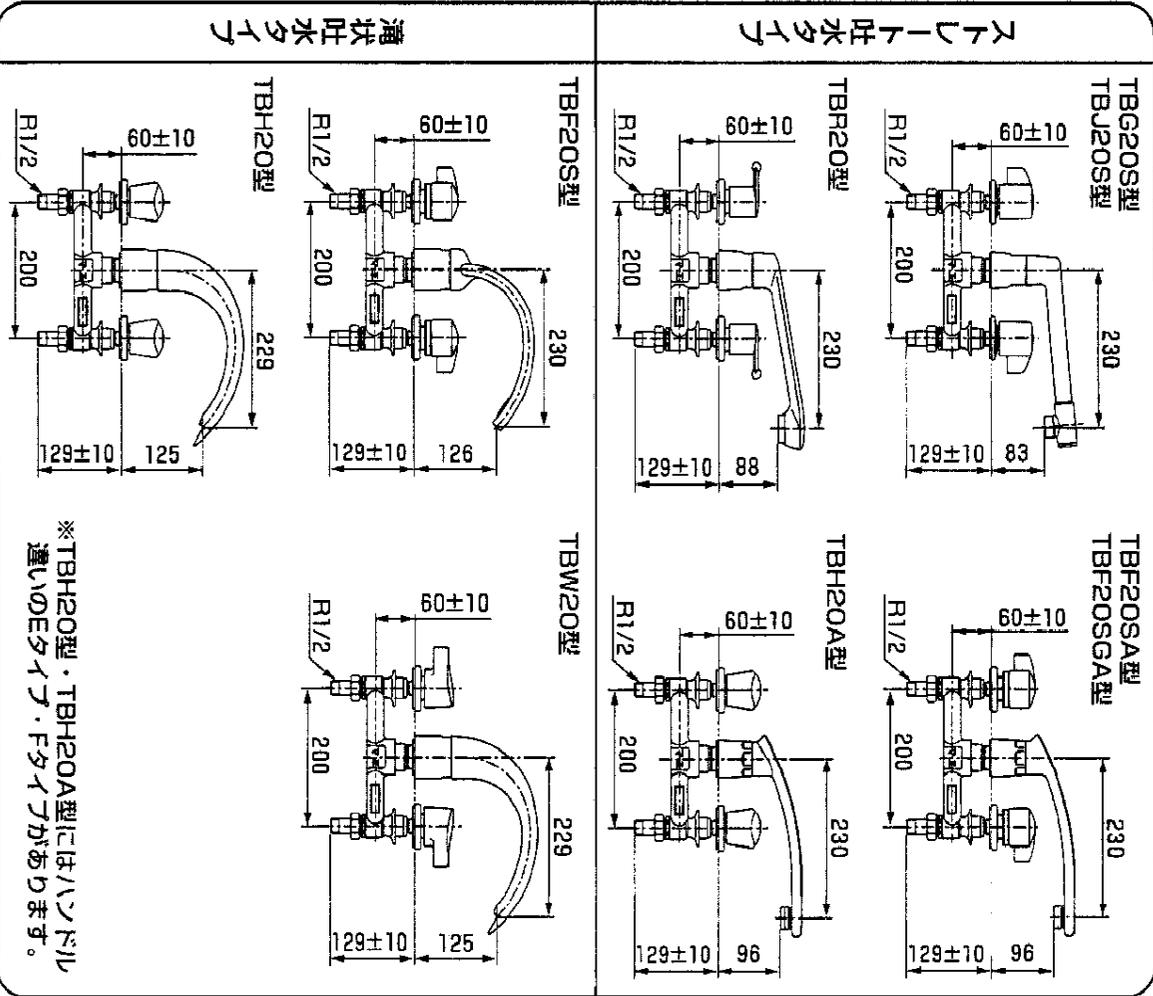
取付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを越える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、商品には問題ありません。

4

完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



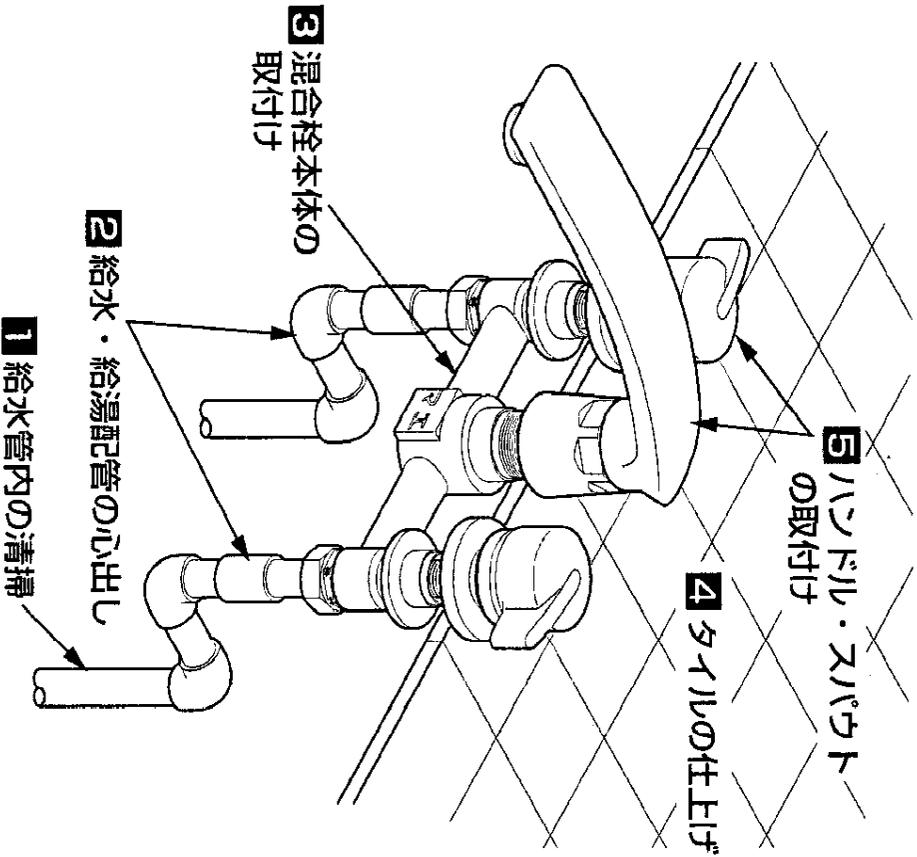


部品の確認

次の部品があることを確認してください。

水栓本体部			<p>ストリート吐水タイプ</p> <p>TBG20S型 TBU20S型</p> <p>TBR20型</p> <p>TBF20SA型 TBH20A型 TBW20型</p>
	スバウト部	ハンド部	
その他			<p>薄状吐水タイプ</p> <p>TBF20S型</p> <p>TBF20S型 TBF20SA型 TBF20SGA型</p> <p>TBH20型 TBH20A型</p> <p>TBH20AE型 TBH20E型</p> <p>TBH20AF型 TBH20F型</p> <p>TBR20型</p> <p>TBF20SA型 TBF20SGA型 TBH20A型 TBH20AE型</p> <p>TBW20型</p>

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



1 給水管内の清掃
器具を取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

2 給水・給湯配管の心出し

注意
心出しが不十分ですと器具の取付けや浴槽内への水出しができなくなりしますので、下図の寸法を厳守し、施工してください。

単位：mm

浴槽種類	浴槽J1幅	A寸法
FYS1200他		
FYS1300		
FYS1420		
FYS1500	70	50~130
PNS1100他		
PNS1200		
PNS1300		
PNS1400		
PNS1421	100	50(70)~100
PNS1221	55	50(70)~145

()はTBW20・TBR20の場合

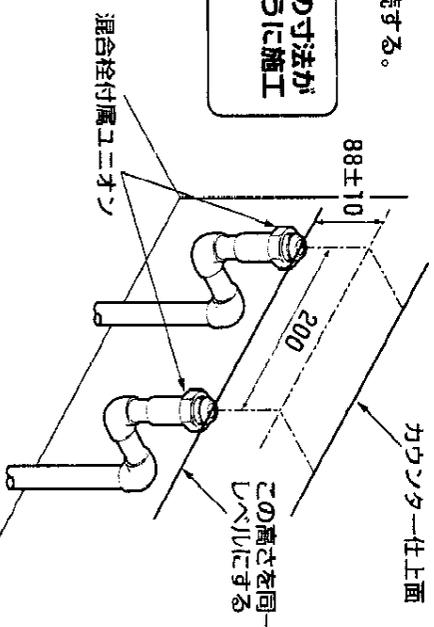
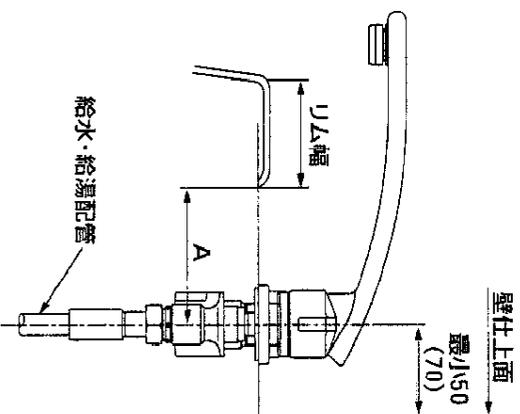
※他の浴槽の場合、A寸法は **J1幅が当たらない** ことを考慮して設定してください。
また、**J1幅+A寸法が200mm以下** になるように設定してください。

混合栓付属ユニオンを接続する。

注意

カウンター仕上面までの寸法が 88 ± 10 mm になるように施工してください。

()はTBW20・TBR20の場合



3 混合栓本体の取付け

①混合栓本体を取り付ける。

注意

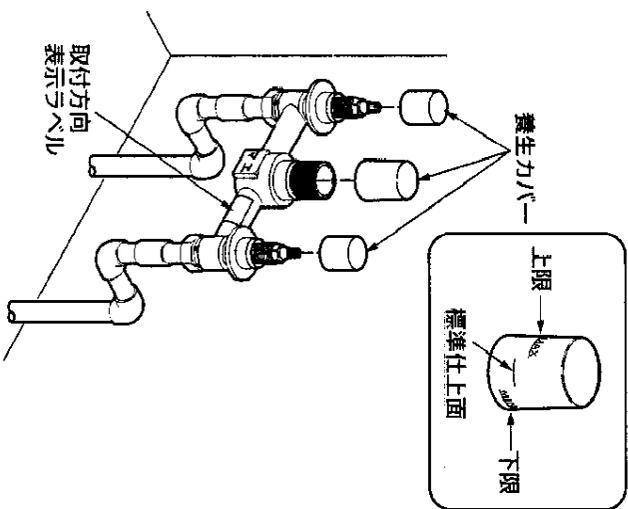
取付方向表示ラベルの面が浴槽側に向くように取り付けてください。逆に取り付けるとスバルトの取付けができなくなります。

②養生カバーをかぶせる。

注意

養生カバーはタイル仕上げが終わるまでかぶせたままにしておいてください。また養生カバーにはカウンスター仕上面の範囲を表示してありますので、この範囲内に仕上面がくるか確認してください。

③埋込配管部に通水して、器具接続部分の水漏れの有無を確認する。



5 ハンドル・スバルトの取付け

①養生カバーを外し、タイル目地のくぼみから水が入り込まないようにメジシールを塗布する。はみ出したメジシールはよくふき取る。

＜TBFP20SA・TBFP20SGA・TBFP20S・TBW20の場合＞

②シールパッキンとスバルトを取り付ける。

②③④⑤

③スピンナリにシールパッキンとワラジを固定する。

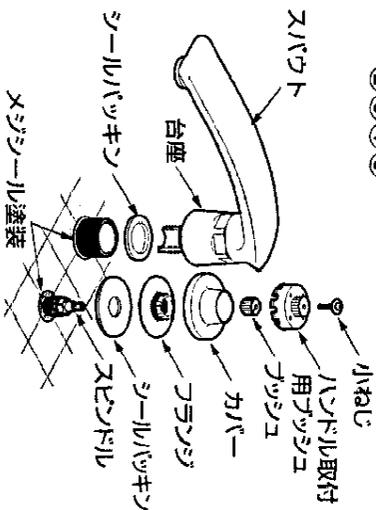
④ワラジにカバーを固定する。

⑤ワッシュとハンドル取付用ワッシュを小ねじでスピンナリに固定する。

⑥ハンドル取付用ワッシュを回し閉止状態にする。

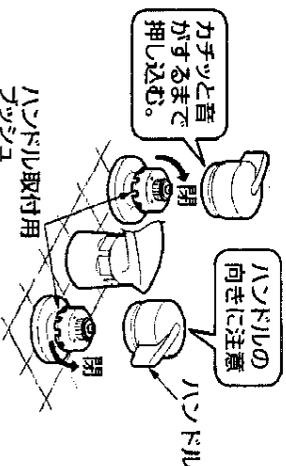
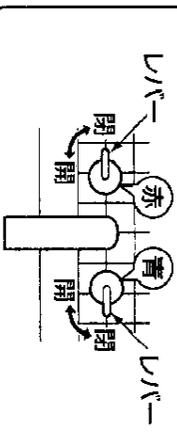
⑦ハンドルを“カチツ”と音がするまで押し込む。

⑧ハンドルが容易に抜けないことを確認する。



注意

●ハンドルの向きは閉止時にレバーが下図の位置になるように、取り付けてください。
●インテックスの赤色・青色が下図になるように取り付けてください。

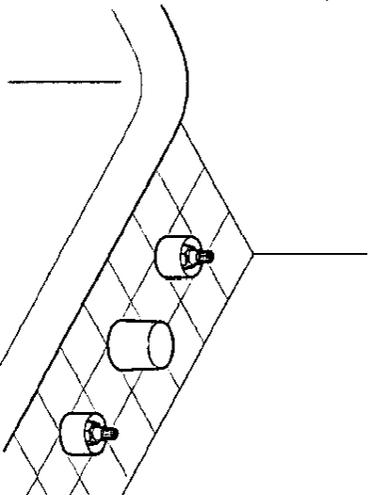
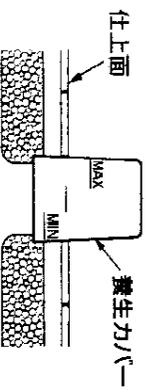


4 タイルの仕上げ

養生カバーに表示してある仕上範囲内に納まるようにタイルの仕上げをする。

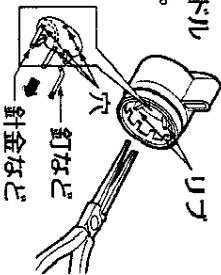
注意

養生カバーの内側にモルタルなどが入り込まないように注意してください。



注意

●ハンドルを取り付ける前に必ず、ハンドル取付用ツツシユを小ねじでスピンドルに固定してください。
 小ねじで固定せずにハンドル取付用ツツシユをハンドルに取り付けると、ハンドルが確実に固定できません。
 誤ってハンドル取付用ツツシユをハンドルに取り付けた場合

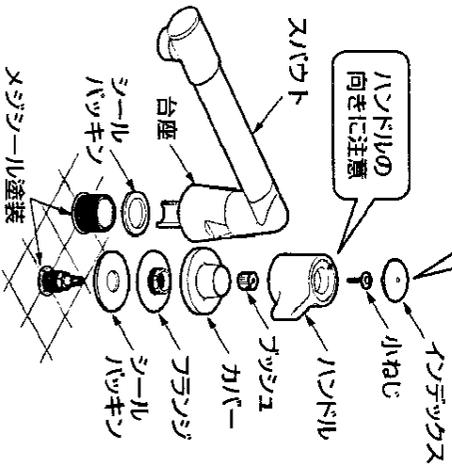
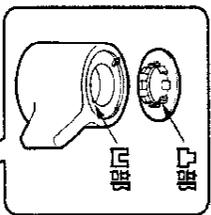
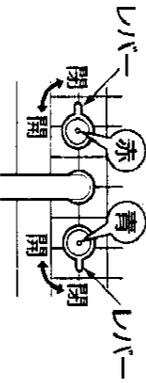


＜TBG20S・TBH20・TBH20A・TBH20AE・TBH20AF・TBH20E・TBH20F・TBJ20S・TBR200の場合＞

- ②シールパッキンとスバウトを取り付ける。
- ③スピンドルにシールパッキンとフランジを固定する。
- ④フランジにカバーを固定する。
- ⑤ツツシユとハンドルを小ねじでスピンドルに固定する。
- ⑥インテックス爪の凸部とハンドルの凹部を合わせてはめ込む。

注意

TBG20S・TBJ20S・TBR200の場合
 ●レバーハンドルの向きは閉止時にレバーが下図の位置になるように取り付けてください。
 ●インテックスの赤色・青色が下図になるように取り付けてください。

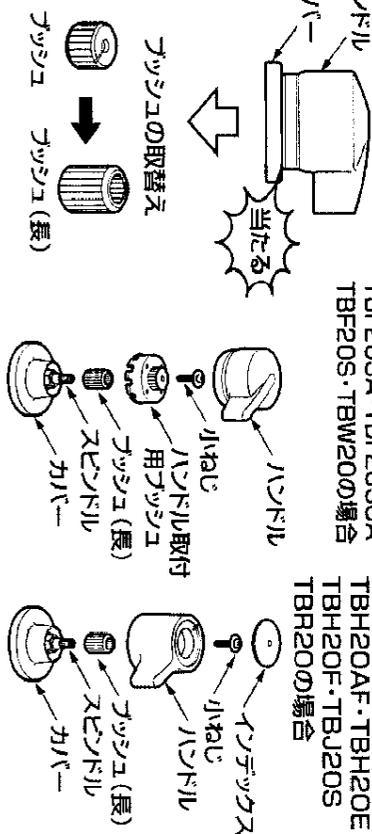


注意

ハンドルがカバーに当たる場合は、ツツシユを付属のツツシユ(長い方)に取り替えてください。

TBF20SA・TBF20SGA
 TBF20S・TBW200の場合

TBG20S・TBH20
 TBH20A・TBH20AE
 TBH20AF・TBH20E
 TBH20F・TBJ20S
 TBR200の場合

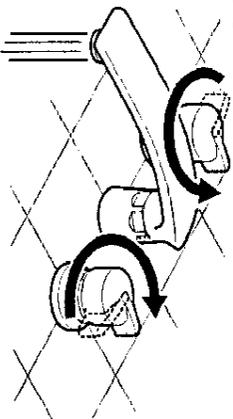


点検項目

取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

水出し確認

配管部の元栓を開け、スノウトから水が出るか確認してください。



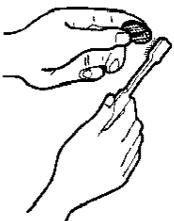
流量の確認

流量が少ない場合は、次の項目を確認してください。

吐水口のごみつまりはないですか？

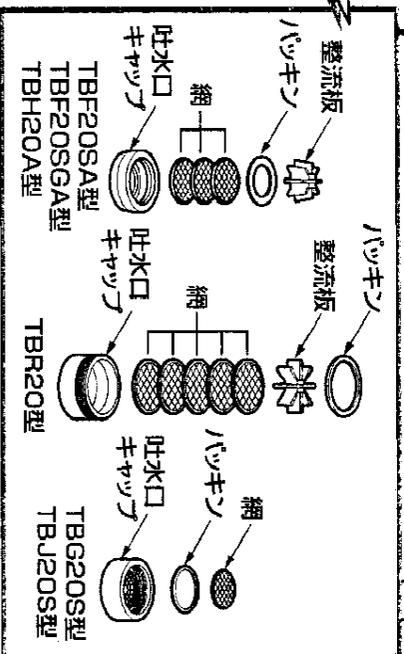
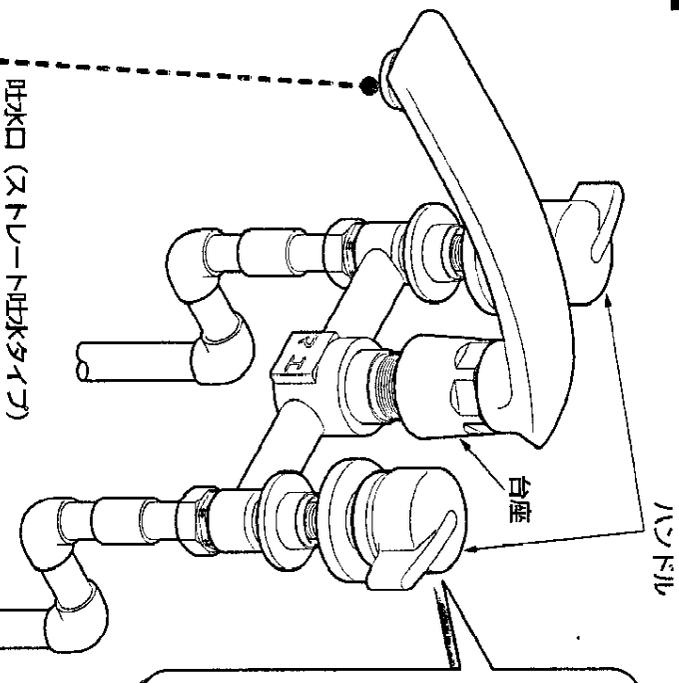
→ スノウト吐水タイプの場合

吐水口の掃除をする。



→ 滝状吐水タイプの場合

⑧ 「吐水口の掃除」参照



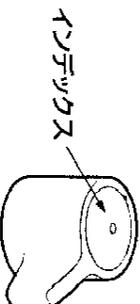
ハンドルの確認

ハンドルの向きやインテックスの色が合っているか確認してください。

ハンドルの向きは合っていますか？

インテックスの色は合っていますか？

② ③ ④ 「ハンドルのスノウトの取付け」参照



ガッツキの確認

ガッツキがないか確認してください。

ハンドルはしっかりと差し込まれていますか？

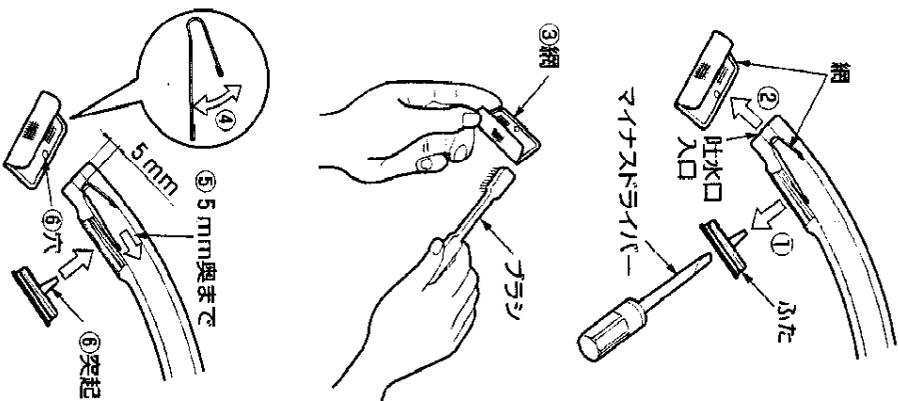
台座の緩みはないですか？

⑥ ⑦ 「ハンドルのスノウトの取付け」参照

8

吐水口の掃除 (滝状吐水タイプの場合)

1. ふたを外す。
マイナスドライバーなどでふたを外してください。
2. 網を押し出す。
網をドライバーの先などで吐水口の方
向に押し出してください。
3. 網目につまったごみや汚れを
ブラシなどで取り除く。
4. 網を組み込む前に、網の折曲
げ部分を少し開いて張りを持
たせる。
5. 網を押し込む。
吐水口の方から網を入れますが、入れる
際は吐水口入口から5mmほど奥まで押
し込んでください。
6. ふたをねじ込む。
ふたをねじ込む際は、網の飛出しを防
ぐため網の穴にふたの突起を通して
ください。

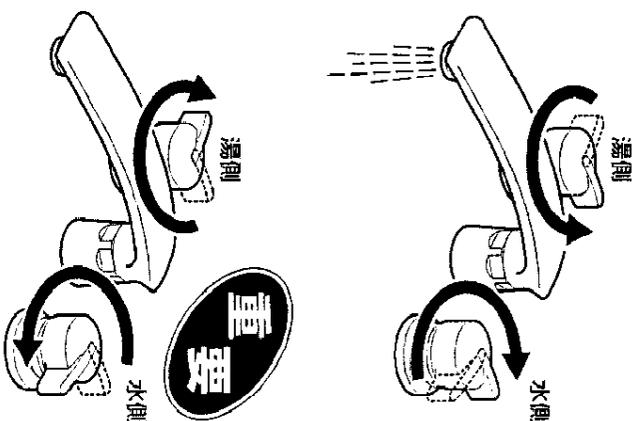


9

寒冷地での水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいってください。
またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

1. 配管部の元栓を閉め、水抜き栓を開ける。
2. 湯・水面方のハンドルを全開
にして水栓内の水を抜く。
※配管の元栓・水抜き栓かわからない場合は、
お求めの工事店にご相談ください。
3. 水抜き完了後は、必ずハンドル
を閉める。(水が出ない状態)



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。